

## □ 要請番号 (JL05718B04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モルディブ	G161 体育		個別	交替 2代目	2年	・ 2019/1 ・ 2019/3



## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

## 2) 配属機関名 (日本語)

ハー アリフ アートル スクール

## 3) 任地 (ハー・アリフ環礁ホーラフシ島) JICA事務所の所在地 (首都マレ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+船で約3.0時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

同校は、最北端環礁、人口約3,300人の島にある唯一の公立学校である。同校は5歳以下の幼稚部、6歳から12歳までの初等部、13歳から15歳までの中等部、16歳から18歳までの高等部で構成され、2017年5月現在、生徒数450名、教職員数78名である。校舎は1984年にJICA無償資金協力事業によって建設された。2016年8月から2018年6月まで初代青年海外協力隊(JV)が活動した。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

同国の教育は「読み・書き・計算」に重点を置いた主要教科中心であったが、近年教育省は生徒の身心の健全な成長を目的とした情操教育に注目し、体育、音楽、図工等の教科を導入している。しかし、現状の学校現場において、それらの教科について知識や指導経験を持つ人材はごく少数に留まり、地方島の多くの学校では十分な授業ができていない。同配属先には体育科専任教諭はならず、1代目の青年海外協力隊(JV)がクラス担任等、現地教諭と協力しながら、体育科授業の基盤を構築してきた。しかしながら、現地教諭だけで、生徒の発達段階や能力に合わせた指導案、段階的導入が進む新カリキュラムに沿った年間計画の作成は、未だ難しい状況である。以上より、引き続きJVのサポートを得て、体育科授業の充実を目指すこととなった。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 現地教諭と協力しながら、体育科授業を行い、指導案・年間計画の作成が可能となるよう、技術移転を図る。
  2. 現地教諭と協力しながら、生徒らを対象としたスポーツイベント等の企画、運営をする。
  3. JVの特技、経験を活かした課外活動(スポーツ)の指導、サポートを行う。
- 上記活動をとおして、生徒、現地教諭双方の、運動、スポーツへの興味関心を高める。  
2018年8月現在、体育科授業は指導学年全体で18コマ/週実施されている。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

サッカーボール、バレーボール、ハンドボール、フットサルボール、テニスボール、フープ、短縄、コーン、ビート板、グラウンド、多目的ホール

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

20-30代の女性教諭7名(体育、運動の経験なし)  
指導対象者:小学生生徒(1-8年生の男女、年齢6-13歳)

#### 5) 活動使用言語

英語

#### 6) 生活使用言語

その他

#### 7) 選考指定言語

### 【資格条件等】

[免許]：(小学校教諭)  
(中学校又は高等学校教諭(保健体育))

[学歴]：(大卒) 備考：配属先の指定条件

[経験]：( ) 備考：

[性別]：( ) 備考：

[参考情報]：

- ・日本体育協会スポーツ指導者資格があると良い

#### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]：(熱帯モンスーン気候) 気温：(30~33℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

### 【特記事項】

住居はボランティア専用のシャワー、トイレがついた部屋が供給されるホームステイ型の予定。